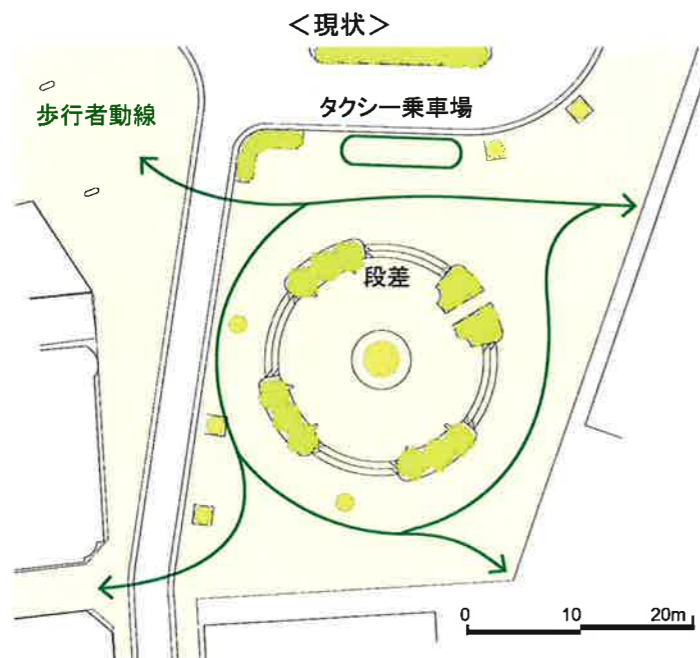


③西口駅前広場のケーススタディ

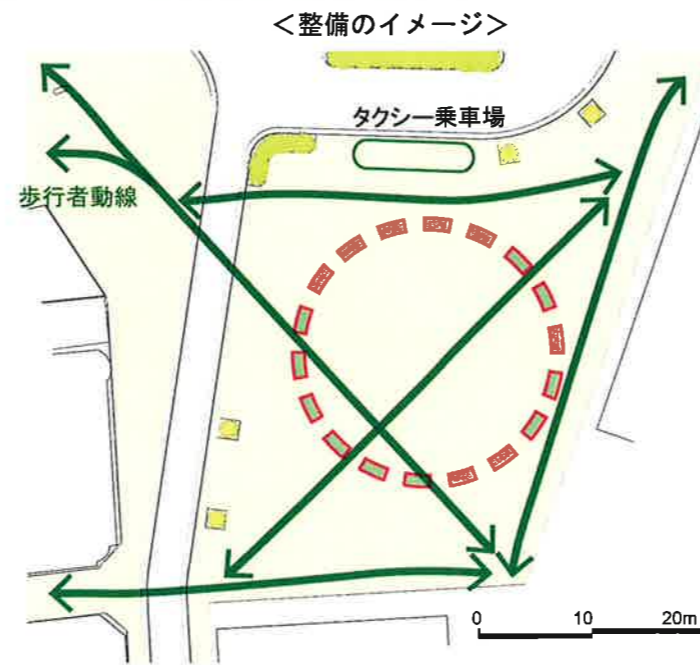
広場スペースのフラット化により、西口駅前広場の歩行者動線は大きく変わると考えられ、利用状況を踏まえながら整備の方向性を検討する。

○駅前広場内の広場スペースのフラット化

- ・広場南側の段差を解消しフラット化を行い、歩行者の動線に配慮した樹木・植栽マスの配置の見直しを行う。



蒲田駅西口駅前広場

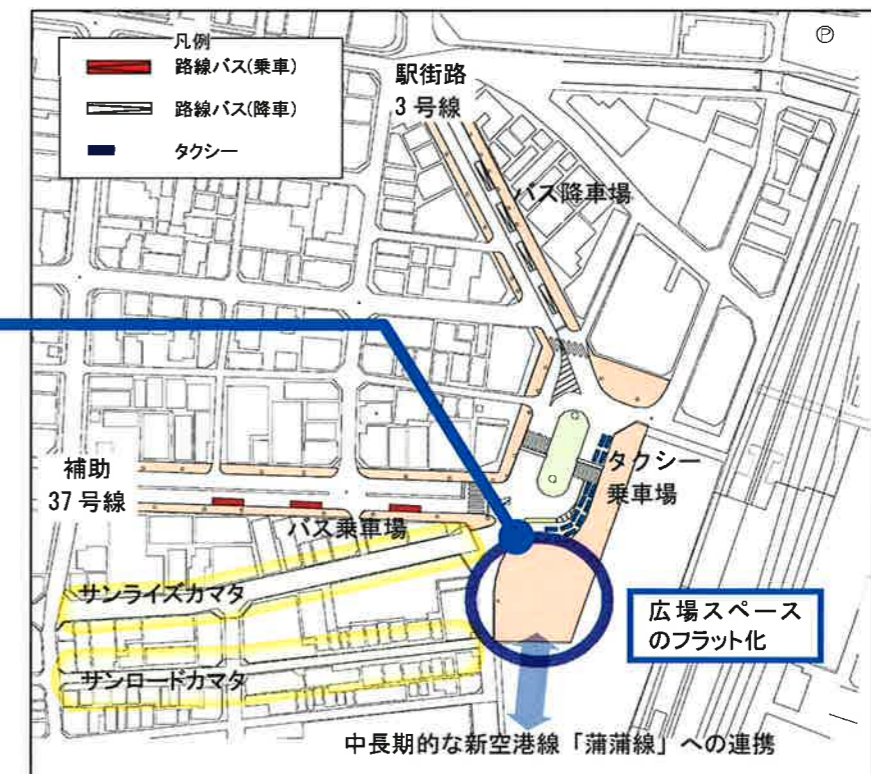


新橋駅前 SL 広場(イメージ)

出典：港区 HP



西口駅前広場



遮熱性舗装をはじめとした、環境配慮型の公共施設整備



高齢者、ベビーカー等、ユニバーサルデザインの考えに基づき、全ての人に利用しやすい空間の整備



出典：横浜市 HP
にぎわいを創出する段差の無い空間の整備

・フラット状態での利用状況の把握

- 駅と周辺を結ぶ歩行者の流れの変化とイベントスペースとしての活用状況を把握するなど、将来の本格改修に向けた利用を行う。

・検証・方向性の検討

- 地域住民、関係者による検討
- 整備の方向性の検討